

日本母体救命システム普及協議会公認 J-MELS ベーシックコース・ベーシックインストラクターコース

日本母体救命システム普及協議会公認のベーシックコースとインストラクターコースがスキルラボの施設において開催されました。受講生は、宮城県内で周産期医療に携わっている医師、助産師、看護師が参加されました。

ベーシックコースではまず、全体講義と評価型心肺蘇生法成人シミュレータを用いた一次救命処置（BLS）を実施しました。その後は、1グループ6名に分かれ3つのブースをローテーションし、高機能成人シミュレータとALSシミュレータを使用したシナリオを実施しました。受講者は医師・助産師・看護師それぞれの役を体験することで、普段のお互いの役割を経験することができたようです。また、刻々と変化する状況に応じて互いに声を掛け合いながら対応していくことが重要だと改めて感じたようでした。

午後に実施したベーシックインストラクターコースでは、受講生がインストラクター役となりシナリオの進行やシミュレータの操作、デブリーフィングを経験しました。特にデブリーフィングでは、参加者からの議論をうまく引き出せるかという点について重要であるとともに難しさも感じていたようでした。

コースディレクターは毎年複数回の開催を目指しているそうです。今後も充実した研修会が開催できるよう応えていきます。

